



Ray Klingensmith

レイ・クリンギンスミス
2010-11年度 国際ロータリー会長



高砂

No. 4 1

Takasago Rotary Club

週報

クラブ会長方針

- ロータリーの優しさと思いやりを地域へ
- ①高砂ロータリークラブの歴史と伝統を学ぼう
- ②職業奉仕と親睦の実践
- ③友愛奉仕基金の主旨を再確認
- ④ロータリー活動を広報し、地域に広めよう

例会記録 (2011. 5. 20 (金)) 通算2,849回

◆開 会

◆唱 歌

ロータリーソング (我等の生業)

◆「四つのテスト」唱和

◆ゲスト紹介

入会予定者 東洋紡績(株) 高砂工場長 コグロキヨト 小黒清人様
トヨタ カツヨン
 (株)クリエイト 取締役副社長 豊田克義様



入会予定者 小黒様・豊田様
紹介者 狩野会員

◆来訪ロータリアン

高砂青松R.C 竹原 俊三会員

◆プログラム予定

5月27日 (金)	6月3日 (金)	6月10日 (金)	6月18日 (土)
クラブフォーラム 委員会引継ぎ	クラブフォーラム 事業報告	クラブフォーラム 事業報告	(6月17日例会分) 引き継ぎ家族例会 18:30~ 於) かき幸

◆出席報告

本日 5月20日 会員数47名 出席者 35名 出席率 87.50%
前々回 4月22日 会員数47名 修正出席者41名 出席率100.00%
4月度 平均出席率100.00%

◆MAKE-UP

桂田 重信会員	e-CLUB	5月12日
寺崎 道雄会員	e-CLUB	5月15日
小林 尚人会員	e-CLUB	5月19日
安藤 公夫会員	e-CLUB	5月16日
安藤 公夫会員	e-CLUB	5月15日
桂田 重信会員	国際ロータリー第2680地区 2010-11年度地区大会	3月12日

◆委員会報告

◎S・A・A

本日より、前倒しでクールビズを実施いたします。

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

狩野 雄作会員……家内の誕生祝を頂きましてありがとうございました。

伊藤 輝彦会員……家内の誕生祝を頂きましてありがとうございました。

籠谷 啓一会員……一ヶ月遅れで申し訳ありません。家内の誕生祝を頂きましてありがとうございました。

中野 哲郎会員……結婚祝を頂きましてありがとうございました。

丸山 恵右会員……誕生祝を頂きましてありがとうございました。

坂井 智代会員……本日卓話をさせて頂きます。子供をRYLAに参加させて頂きありがとうございました。

早退3名

◆幹事報告 (2,849回)

◎いわき平中央R.Cより、東日本大震災・原発事故での風評被害防止に向けての冷静な判断・適切な行動をお願いする旨のお便りが届いております。

◎兵庫県赤十字血液センターより4月22日実施の献血について、お礼とご報告が届いております。受付者数：125人 献血者数：113人

◎高砂市国際交流協会より「設立10周年記念事業運動会中止について」のご案内が届いております。

◎米山記念奨学会より「ハイライトよねやま134号」が届いております。

◎5月定例理事・役員会にて3名の方の出席免除を承認しました。

庄司 治会員、坂牛八州会員：定款第9条第3節b項適用

井上慶治会員：定款第9条第3節a項適用

※例会変更のお知らせ

◎高砂青松R.C 6月22日(水)→23日(木) 創立記念例会 於：大黒天

◎加古川R.C 6月28日(火)→23日(木) 18:00～ 最終例会
於：志方亭

◎加古川中央R.C 6月23日(木) 18:00～ 最終例会
於：加古川プラザホテル1F ボールルーム

6月30日(木) 休会〔定款第6条第1節(C)〕

◎姫路南R.C 6月27日(月) 17:30～ 最終ほろにが会
於：ホテル日航姫路

◎明石西R.C 6月9日(木) 職場例会

◆会長の時間

連休前に、阪急電車という映画を観てきました。

阪急今津線の宝塚から西宮北口まで8つの駅、行程15分、そのなかで乗客の70、50、30、20代、それに学生、小学生の女性が普段どこにでもあるような、またその人にとっては大きな出来事でそれによってひとりで悩んだり、恨んだりして、またそれに関わっていく乗客たちを描いた作品です。



信原智彦会長

私も学生時代、電車通学をしていました。毎日、前から3両目の車両の真ん中のドアに乗りいつもの乗客の顔を見て、友達と大声を出して談笑し時間を費やして学校へ通っていました。いつも見る乗客が乗っていなかったらちょっと気になり、また他の乗客から見ると私たちは大変騒がしい迷惑な学生であったに違いありません。

同級生でその車両がきっかけで結婚した者もいます。私も若干そのような状況のところもあります。

よく考えてみると、毎日何百日も顔を合わし同じ空間を過ごしながらかつてお互い無関心でありながらちょっと関心がある、繋がっていながら孤独感がある、不思議な気がします。他に対しての関心或いは気がかりは、ある意味思いやりに通じると思います。これを行動にあらわすとお節介になるかも解りませんが、絶えず気にかけていると思うシグナルは大事だと思います。

映画「阪急電車」を観ることをお勧めして会長の時間とさせていただきます。

◆本日のプログラム

卓話「子供をRYLAセミナーに参加させて」

「第33回ライラセミナー報告」 坂井智代・坂井護

平成23年3月24日～27日の3泊4日の日程で、香川県小豆島で行われた2680地区のライラセミナーに参加させていただきました。本来ならば、坂井護自身が例会会場に直々に参上し話をさせていただくべきところなのですが、現在は大阪の羽曳野市に住んでおり、大学の授業とアルバイトの都合で高砂へ帰省することが難しく、ライラセミナー体験報告映像を作成いたしましたので、それを供覧し報告とさせていただきます。子供をライラセミナーに参加させて感じたことをお話いたします。



坂井智代会員

- ①毎回ライラセミナーにはその年度のテーマがあります。今回のテーマは「リーダーシップ」となっておりました。参考までに過去のものをご紹介しますと、第30回では「志」（こころざし）、第32回では「つなぐ」であったり、年度ごとにそれぞれのテーマが違います。参加される人にとっては、興味あるテーマのときに参加するほうが、より充実できるかもしれません。今後、ライラセミナーを募るときには、事前に参加希望者に毎回のテーマを伝えてあげているほうが親切かと思われました。
- ②ライラセミナーの参加者は、学生と社会人とでは、圧倒的にお仕事をされている社会人の方のほうが、学生よりも多いようです。すなわち専門的知識をもって社会人としての自覚を持っておられる方の方が積極的に参加されています。
- ③参加者の男女比ですが、今回は、男性が20人・女性が22人でした。ほぼ半分ずつか女性のほうがやや多いです。ライラセミナーは、女性でも十分安心して参加していただけますし、むしろ女性のほうが積極的なようにも感じます。
- ④高砂ロータリークラブのライラセミナーへの参加率は非常に高いものとなっております。2680地区の全74クラブのなかで、この10年間でライラセミナーへの参加者人数の多いクラブは、一番多いのが神戸R.C 30人、次に篠山R.C 24人、次が姫路R.C 20人、そして4番目に多いのが当高砂R.C 17人となっております。ライラセミナー事業への派遣人数の多さは、伝統ある高砂クラブの素晴らしい誇りの一つであると思います。今後これからも精力的にライラセミナーへの参加者を募り、この伝統を守っていければ素晴らしいと思いました。



第33回 RYLAセミナーB班



小豆島 余島の風景

会長 信原 智彦 幹事 脇谷 政孝
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 大久保義郎
例会場 高砂商工会議所2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/